

ピアリオバトル体験記

1

先日、中央図書館にて、題して「知的書評合戦」、「ブリオバトル～福生久の陣～」が開催されました。改めてルールを説明しますと、名前一つにそつて発表者がオススメの本を持ち寄って五分間ペーパーを行ない、多數決によって「チャンプ本」（最も読みたいと思った本）を決めるというものです。



(発表者が制作したポツドリで内容がどうと分かることで、「お気に入りの本を見つけたい」と思つてくる方が必見です。) ***

しかし、実際に参加してみて、改めて私の国語力の低さに、気づかされました。そのとき、私は『メティエータ』という本を紹介しました。私はそれをぜひ読んでほしいと意気込んで、ます登場人物、あらすじと、いう順序で説明していました。そして、その次には、その話の魅力を話そうと思いましたが、少し話したところでの私の言語能力が機能しなくなりました。私は、そのときの記憶があまりないのでですが、記憶に残ることを話せなかつたことと恥ずかしかつたことは頭と

また、聞く側としては、「おもしろい」、「魅力的な話で
まだまだ色々な人から聞きたい」と思いました。もちろん、紹介する側としても、また参加して今度「そうまん」説明して、自分の好きな本の魅力を語りたいと思つて、います。そして、「このピアリオバトルで新たなる本の楽しみ方」というのを知りました。好きなものを色々な人と共有できるのは嬉しいので参加できてとてもよかったです。

今回、私は初めて「フリオバトル」に参加しました。きっかけは、「B-S-B」「リオバトル部」という本を読んで、自分も好きな本を紹介したいと思った」とからでした。

②



An illustration featuring a large, ripe red strawberry on the left and a smaller, round red tomato on the right. The strawberry has several green leaves at the top and a small stem. The tomato is simple and smooth. In the upper left corner, there is a blue cloud-like shape containing the Japanese text '小説' (Shōsetsu), which means 'novel'. In the upper right corner, there is a black arrow pointing upwards and to the left.

ベンキーム・ミヅマコ
好きな鍋…ロール白菜鍋
コレクション…アリスの
私の好きな鍋は、ロール
私は白菜が好きなので、た
鍋の中でもロール白菜鍋が
私の大切なコレクション
ゲッズです。特に私のお気
りスのやんです。

62! 欠點

第 | 弹

私はヨナです。中一の国語部員です。
好きな鍋はすきやきです。
蕪が好きなので、蕪のゲッタを始め
ています。
蕪のライダーロードが一番のお気に入
りです。(ハイハイ5周年)
これがからよろしくです。

これからも自分の金運^{いのち}の良さに
どどりながら本の紹介をしていこうと
思つていろいろのよろしくお願ひしま
す。

「んにちは！私の名前は、
エリスちゃん大好き！です！
私の好きな鍋は豆乳鍋です。具材だけ
でなく、スープもおいしくいただけ
る『ガーデンキルト』です。

8
NaO!!

二んにちは、ナニと言う者です。

